

取扱説明書

4K チューナー

品番

TU-BUHD100



ご使用前に
必ずお読みください

➡ P. 4～9

安全上の
ご注意

はじめに



準
備

機器を
つなぐときは



接
続

初期設定は



設
定

基本の操作は



使
い
方

必要
な
と
き

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

TZZ00002282A
M0818-2098
2018年8月発行

本機の特長

■ BS4K・110度CS4K放送の視聴

2018年12月より放送が開始される4K放送を受信して視聴することができます。お使いの4Kテレビおよび4K対応テレビに接続することで、ハイビジョン放送の約4倍の画素数の高精細な4K番組が楽しめます。本機は高精細な映像コンテンツの保護や有料放送の視聴制御などの著作権保護のために「ACASチップ」を内蔵しています。(➡ P. 10)

■ Android TV機能

本機はAndroid TV機能を搭載していますので、インターネットに接続し、Googleアカウントでログインすると、アプリをインストールしたり、さまざまなサービス(コンテンツやゲームなど)が楽しめます。また、Googleアシスタント機能で番組や便利な情報を、音声で検索することができます。(➡ P. 26)

■ ビエラリンク対応

本機は「비에라링크」に対応していますので、テレビ(비에라)のリモコン1つで操作することができます。(➡ P. 24)

本機で受信できる放送

BS4K・110度CS4K放送

- ・ 従来のBS・110度CS放送の右旋円偏波の電波で放送される4K放送とBS・110度CSの左旋円偏波の電波で放送される4K放送があります。
- ・ 4K放送はハイビジョンの4倍の画素数を持つ、高精細かつ臨場感のある映像を再現することができます。
- ・ 本機では8K放送は受信できません。

地上デジタル放送

UHF帯の電波を使って行う放送で、高品質の映像と音声、さらにデータ放送が特長です。

衛星(BS・110度CS)放送

■ BSデジタル放送

ブロードキャスティング サテライト
放送衛星(Broadcasting Satellite)を使って行う放送で、ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。WOWOW(ワウワウ)やスター・チャンネルなどの有料放送は加入申し込みと契約が必要です。

■ 110度CSデジタル放送

コミュニケーションズ サテライト
通信衛星(Communications Satellite)を使って行う放送で、ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。

110度CSデジタル放送の放送事業者「スカパー！」への加入申し込みと契約が必要です。

- 本機ではワンセグ放送は受信できません。

目次

「安全上のご注意」を必ずお読みください → P. 4~9

安全上の
ご注意

付属品・別売品 10

準
備

接続 11
・ ご使用前に、受信環境を確認する 11
・ 地上デジタル放送／衛星デジタル放送を受信する 12

・ テレビと接続する 12
・ ネットワークに接続する 13
・ Bluetooth[®]機器と接続する 13
・ ACアダプターの接続 13

接
続

各部の名称と働き 14
・ 本体 14
・ リモコン 15
・ 電池を挿入する 16

・ リモコンの再登録 16
設置設定 17
・ かんたん設定 17

設
定

テレビを見る 19
・ テレビ放送を見る 19
・ テレビ放送の機能を設定する 19

番組表を見る 21
・ 番組表を操作する 21

テレビの設定をする 22

ビエラリンク(HDMI)を使う 24
・ 電源オン／オフ運動を設定する 24
・ テレビ(ビエラ)のリモコンで
本機を操作する 25

Android TVを使う 26
・ ホーム画面を表示する 26
・ Android TVの機能を設定する 27

使
い
方

文字入力について 29
商標などについて 30
故障かな!? 31

取り扱いについて 34
仕様 37
・ ホームページのご案内 38
保証とアフターサービス 39

必
要
な
と
き

- 本書のイラスト、画面などはイメージであり、実際とは異なる場合があります。
- 本書の内容の一部、およびすべてを無断で転載することは禁じられています。
- 本書では、参照いただくページを ➡ P.〇〇で示しています。
- 本書は2018年8月現在の情報に基づいて作成しています。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



気をつけていただく内容です。



警告

ACアダプターの取り扱いについて

異常・故障時は直ちに使用を中止し、ACアダプターを抜く

煙が出たり、異常なおいや音がする

映像や音声が出ないことがある

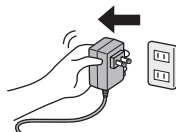
内部に水などの液体や異物が入った

ACアダプターが異常に熱い

本機やACアダプターに変形や破損した部分がある



ACアダプター
を抜く



そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

- すぐに電源ボタンで電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。
- お客様による修理は危険ですから、おやめください。
- ACアダプターはすぐに抜けるように容易に手が届く位置のコンセントをご使用ください。



警告

ACアダプターの取り扱い について

交流 100 V以外で使用しない

コンセント・配線器具の定格を超えて
使わない

たこ足配線などをしない



発熱による火災の原因になります。

ACアダプターのコード部やプラグ部
を破損するようなことはしない

(傷つける、加工する、熱器具に近づける、
無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物
を載せる、束ねる、はさむ など)



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

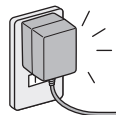
ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない



感電の原因になります。

ぬれ手禁止

ACアダプターは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは、使わないでください。

ACアダプターのプラグ部のほこりなどは定期的にとる



プラグ部にほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。



警告

電池の取り扱いについて

電池は誤った使いかたをしない

指定以外の電池を使わない
乾電池は充電しない
加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車中など高温の場所で使用・放置しない
⊕と⊖を針金などで接続しない
金属製のネックレスやヘアピンなどいっしょに保管しない
⊕と⊖を逆に入れない
新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない
被覆のはがれた電池は使わない



取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。

- 電池には安全のため被覆をかぶせています。これをはがすとショートによる火災の原因になりますので、絶対にはがさないでください。

電池の液がもれたときは、素手でさわらない



- 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す



そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

本機の取り扱いについて

本機の上に液体の入った容器などを置かない



水ぬれ禁止

液体が内部に入ると火災・感電の原因になります。

風呂場などで使用しない



水場使用禁止

火災・感電の原因になります。



警告

安全上の
ご注意

本機取り扱いについて

雷が鳴ったら、本機やACアダプター、アンテナケーブルに触れない



接触禁止

感電の原因になります。

カバーを外したり、本機を改造しない



分解禁止

火災・感電の原因になります。

- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

内部に金属類・燃えやすいものなどの異物を入れない

水などの液体をかけたり、ぬらしたりしない



ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

- 特にお子様にはご注意ください。

不安定な場所に置かない



ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと倒れたり、落ちたりしてけがの原因になります。

無線対応機器の取り扱いについて

病院内や医療用電気機器のある場所で、無線機能を使用しない

自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近くで、無線機能を使用しない



本体やリモコンからの電波が医療用電気機器や自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

心臓ペースメーカーを装着している方は本体やリモコンを装着部から15 cm以上離す



本体やリモコンからの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

誤飲防止について

単4形乾電池は、乳幼児の手の届く所に置かない



誤って飲み込むおそれがあります。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

注意

ACアダプターの取り扱いについて

長期間使用しないときや、お手入れのときは、ACアダプターをコンセントから抜く



ACアダプターを抜く

火災・感電の原因になることがあります。

ACアダプターを持って抜く



ACアダプターを抜く

コード部を引っ張ると破損し、火災・感電・ショートの原因になることがあります。

指定のACアダプターを使う



指定以外のACアダプターで使用すると、火災や感電の原因になることがあります。

ACアダプターのDCプラグをなめない



感電のおそれがあります。

- 特にお子様にはご注意ください。

電池の取り扱いについて

長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出す



液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

本機の取り扱いについて

通風孔をふさがない

放熱を妨げない



内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

- 本機の上面、左右、後面は10 cm以上の間隔をおいて据え付けてください。
- 風通しの悪い所で使用しないでください。
- おおむけや、横倒し、逆さまにして使用しないでください。

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所(調理台や加湿器のそばなど)に置かない



火災・感電の原因になることがあります。

注意

本機の取り扱いについて

重い物を上に載せたり、乗ったりしない



倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。

また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

接続ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない



火災・感電の原因になることがあります。

異常に温度が高くなるところに置かない



温度が高くなりすぎると、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近く、コンロの周りでは特にご注意ください。
- 特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温（約60℃以上）になります。ACアダプターなどを絶対に放置しないでください。
- また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなります。

移動させる前に接続ケーブルなどを外す(ACアダプターやアンテナケーブル、機器間の接続ケーブル)



ACアダプターのコード部や本機が損傷し、火災・感電の原因になることがあります。

接続ケーブルを壁面に挟んだり、足を引っ掛けたりしないように処理を行う



火災・感電・けがの原因になることがあります。

通風孔に付着したゴミをこまめに取り除く



長い間掃除をしないと内部にほこりがたまり、火災・故障の原因になることがあります。

- 湿気の多くなる梅雨時の前に行うとより効果的です。
なお、内部の掃除依頼、費用については、販売店または、相談窓口までご相談ください。 ➡ P. 39

アンテナの設置について

アンテナ工事は、販売店に相談する



アンテナが倒れた場合、感電の原因になることがあります。

- 送配電線から離れた場所に設置してください。
- BS、CS放送受信用のアンテナは、強風の影響を受けやすいので、しっかり取り付けてください。

付属品・別売品

付属品

()は個数です。

リモコン (1)

● 品番:TZZ00002279A

➡ P. 15



単4形マンガン乾電池 (2)

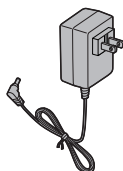
➡ P. 16



ACアダプター (1)

● 品番:TXH0008AA

➡ P. 13



- ACアダプターは、本機専用です。他の機器に使用しないでください。また、他の機器のACアダプターを本機に使用しないでください。

取扱説明書 (1)



- 乳幼児の手の届かないところに、適切に保管してください。
- 包装材料は商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。

別売品

別売品については、お買い上げの販売店へご相談ください。

● 接続ケーブル・コード

本機と外部機器を接続するときに使用します。

➡ P. 11~13

● 分配器

アンテナを本機とテレビに接続するときに使用します。➡ P. 12

付属品や別売品は販売店でお買い求めいただけます。

パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニック ストア」でお買い求めいただけるものもあります。

詳しくは「パナソニック ストア」のサイトをご覧ください。

パナソニックグループのショッピングサイト

<http://jp.store.panasonic.com/>



Panasonic Store

■ ACASチップとACAS番号について

- 新4K8K衛星放送対応の受信機には、高精細な映像コンテンツを保護するため、ACASチップ※を内蔵しています。(B-CASカードは同梱していません。)

※ACASチップにはACAS番号(20桁)が書き込まれています。NHKの受信契約メッセージ消去や有料放送を視聴するには、ACAS番号が必要です。ACAS番号をご確認のうえ、P. 39「保証とアフターサービス」の記入欄にメモしておいてください。

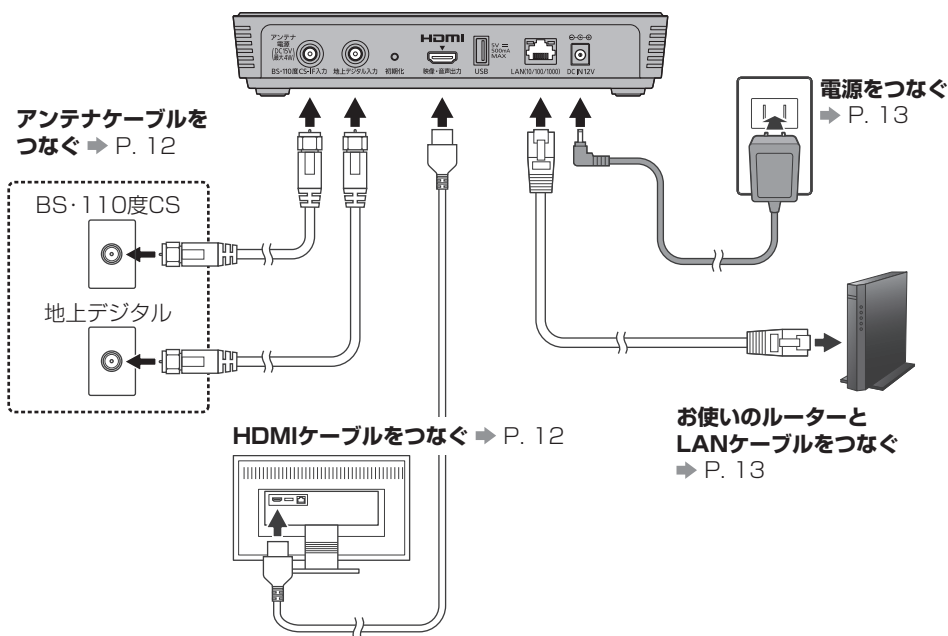
・ ACAS番号を確認するには ➡ P. 23

- 本機を譲渡または廃棄される場合には、ご契約先のNHKや有料放送に解除または更新連絡をしてください。
- 「ACAS番号が正しく認識することができません」と表示された場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご使用の前に、受信環境を確認する

- テレビ放送の受信にはUHFアンテナ／BS・110度CSアンテナが必要です。
 - 従来のBS・110度CSアンテナ(右旋円偏波対応)に本機を接続することで、4K放送が楽しめます。さらに多くのチャンネルを視聴する場合は、「SHマーク」対応のBS・110度CSアンテナ(左旋円偏波対応^{*})や接続機器などが必要です。詳しくはお買い上げの販売店へご相談ください。
- ※左旋の電波は、BS・110度CSアンテナで受信した後、従来の右旋の信号より高い周波数に変換されて宅内の配線で伝送されます。このため、左旋の放送を視聴するためには、アンテナ交換に加え、高い周波数(2.2 GHz～3.2 GHz)の信号を伝送できる機器に交換する必要があります。

■ 接続例



お知らせ

- 宅内の配線や機器から電波が外部に漏れないよう、適切な機器の使用や工事が必要です。
- 有料放送の視聴には別途契約が必要です。
- 説明に出てくる外部機器やケーブルなどは、本機の付属品ではありません。
- ケーブルの先端部および機器の形によっては、背面の端子に接続できないことがあります。
- 接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社では責任を負いません。
- 公衆通信回線に接続する場合、電気通信事業法の認定を受けた端末設備(有線LANルーター、回線端末装置)に接続してください。

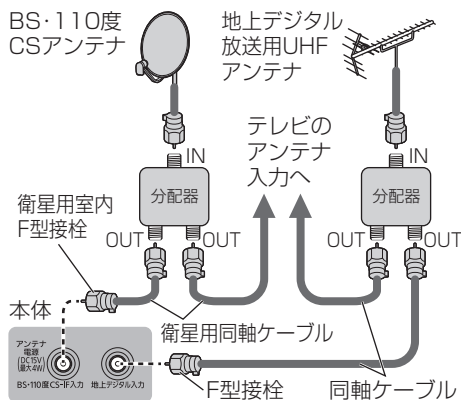
接続 (続き)

地上デジタル放送／衛星デジタル放送を受信する

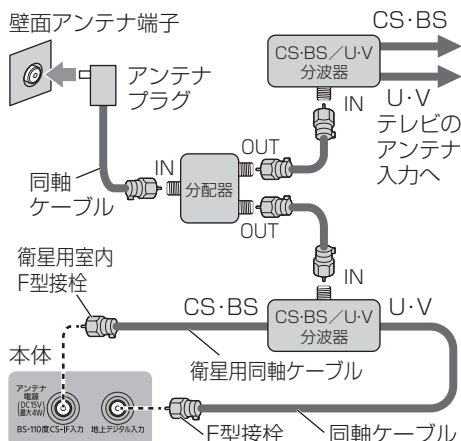
アンテナ端子の接続

- 接続図は一般的な例であり、アンテナやテレビとの接続方法によって新たに準備いただくもの(ケーブル・分配器・分波器・アンテナプラグなど)は変わります。詳しくはお買い上げの販売店へご相談ください。

■ 一戸建てなど、個別のアンテナで受信する



■ マンションなど、共同のアンテナで受信する

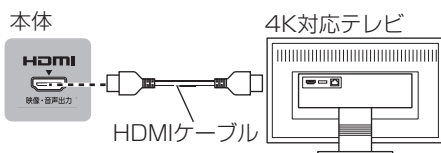


テレビと接続する

HDMI端子の接続

HDMI端子とは、本機とテレビのデジタル映像／音声信号を直接つなぐインターフェイスです。

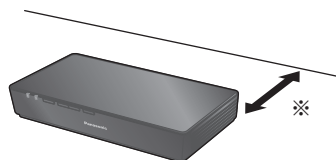
- 4Kテレビおよび4K対応テレビの接続には、HDMIロゴのある「High Speed HDMIケーブル」をご使用ください。
- HDR対応テレビに接続する場合は、18Gbps対応のHDMIケーブルをご使用ください(プレミアムハイスピードHDMI®ケーブルをおすすめします)。



お知らせ

- 本機とビエラリンク対応のテレビをHDMIケーブルで接続すると、ビエラリンクをお楽しみいただくことができます。▶ P. 24
- HDMIケーブルは、当社製を推奨します。HDMI規格に準拠していないケーブルでは、動作しません。

■ 本機を設置するとき



- ※ 本機を設置するときは、台やテーブルの端から10 cm以上離して設置してください。アンテナケーブルやHDMIケーブルの重さで本体の前面が浮き上がる場合があります。

ネットワークに接続する

ブロードバンド環境で本機をネットワークに接続すると、さまざまなアプリやサービスを利用することができます。

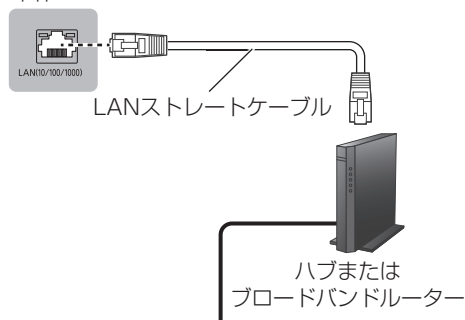
- 利用できるアプリやサービス内容は予告なく変更する場合があります。
- LAN端子には、LANケーブル以外(電話のモジュラーケーブルなど)を挿入しないでください。故障の原因になります。
- お客様の情報の取り扱いについては
➡ P. 35

本機とネットワークの接続

すでにパソコンでインターネットを利用している場合は、下記の接続を行ってください。

- 接続については、ネットワーク機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

本体



ブロードバンド接続環境

- 通信端末(モデムなど)にルーター機能がないときは、ブロードバンドルーターをご使用ください。
- 電話回線接続でのインターネット接続の場合、双方向(データ放送)サービスはご利用になれません。

インターネットへ

Bluetooth®機器と接続する

Bluetooth®機器の登録

本機はBluetooth®通信に対応しています。Bluetooth®機器を登録(ペアリング)すると、本機と接続(通信)できます。 ➡ P. 28

- 本機にBluetooth®機器を登録(ペアリング)するときは、本機から50 cm以内に近づけてください。
- 本機はスピーカーなどのオーディオ機器には対応していません。
- 本機に対応していないBluetooth®機器は、登録(ペアリング)できません。
- 本機に登録(ペアリング)したBluetooth®対応機器を、他の機器に登録して使用すると、本機で使えなくなることがあります。この場合は、再度、本機に登録してください。
- 付属のリモコンの登録方法は ➡ P. 16

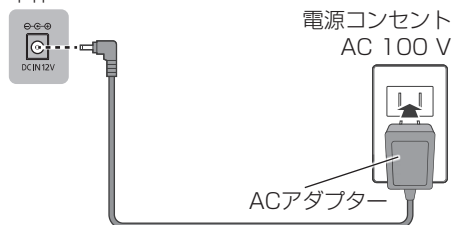


Bluetooth®送受信部
(本体左側に内蔵)

ACアダプターの接続

- ACアダプターは、すべての接続が完了してから電源コンセントに差し込んでください。
- ACアダプターを外すときは、必ず電源コンセント側を先に抜いてください。

本体

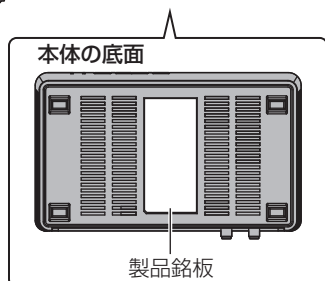
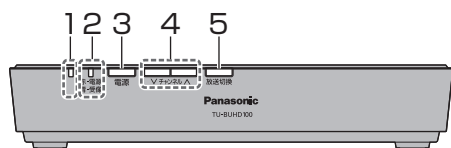


接
続

接
続

各部の名称と働き

本体



1 ステータスランプ

青色点灯：リモコン登録(ペアリング)中
赤色点灯：ファームウェア
アップデート中

2 電源ランプ

青色点灯：電源「入」状態
赤色点灯：待機状態
赤色点滅：初期化実行可能状態

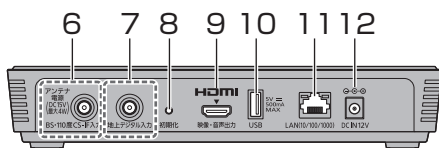
3 電源ボタン

4 チャンネルボタン

5 放送切換ボタン

押すたびに

地上→BS→CS→BS/CS 4K
↑



6 BS・CSアンテナ接続端子

7 地上デジタルアンテナ接続端子

8 初期化ボタン

本機をお買い上げ時の状態^{※1}に戻します。
本機が正しく動作しないときに実施します。
先の細いもので、電源ランプが赤色点滅になるまで、約5秒間押したままにします。
「かんたん設定」画面が表示されたら、画面の指示に従って、操作してください。

※1 Googleアカウントやインストールしたアプリ、システム情報も消去されます。

9 HDMI端子

10 USB端子

今後、機能が追加された場合に使用します。^{※2}

11 LAN端子

緑色点灯(右側)：接続されている場合に点灯します。

橙色点滅(左側)：通信中の場合に点滅します。

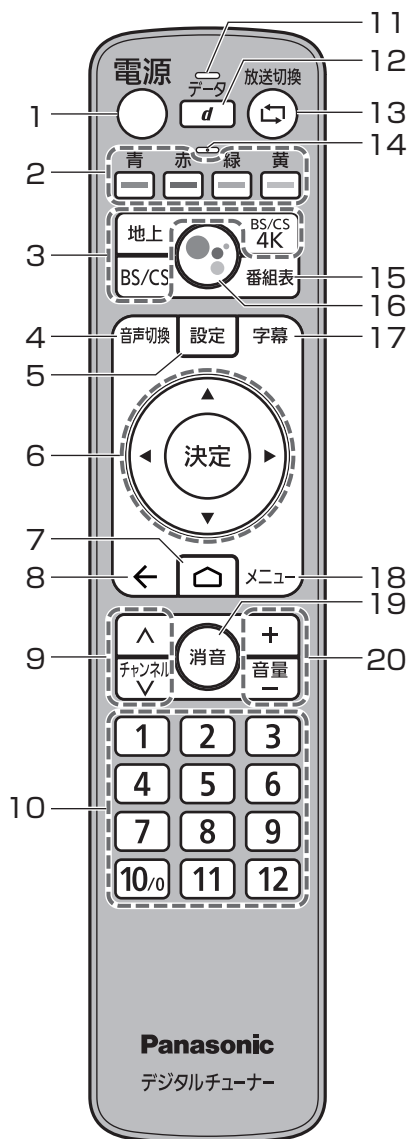
接続または通信していない場合は点灯(または点滅)しません。

12 電源端子

※2 追加予定の機能につきましては、以下のホームページで確認できます。

<http://panasonic.jp/support/tv/>

リモコン



- 1 本機の電源を「入」「切」する
- 2 画面の指示に従って使う^{※1}
(カラーボタン)
- 3 放送を切り換える
- 4 2か国語などを切り換える^{※1}
- 5 Android TVの設定画面を表示する
- 6 画面上で選ぶ／決定する



- 7 Android TVのホーム画面を表示する
- 8 1つ前の画面に戻る
- 9 チャンネルを順送りを選ぶ
- 10 チャンネルを直接選ぶ ▶ P. 19
- 11 登録(ペアリング)時に点滅する
- 12 データ放送を表示する^{※1}
- 13 押すたびに
地上→BS→CS→BS/CS 4K
↑
- 14 音声マイクを使う ▶ P. 26
- 15 番組表を見る
- 16 音声で操作する(Googleアシスタント(マイク)ボタン) ▶ P. 28
Android TV使用時に操作した場合、ランプが点灯する
- 17 字幕の「オン」「オフ」を切り換える^{※1}
- 18 テレビのメニュー画面を表示する^{※1}
- 19 音を一時的に消す^{※2}
(もう一度押すと解除)
- 20 音量を調整する^{※2}

※1 Android TV使用時には機能しません。

※2 本機から出力される音声に対して働くため、テレビの入力を切り換えたときに、音量が変わる場合があります。

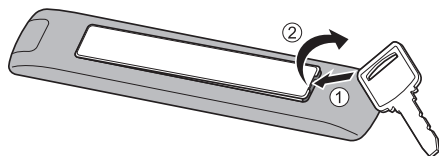
設定

各部の名称と働き

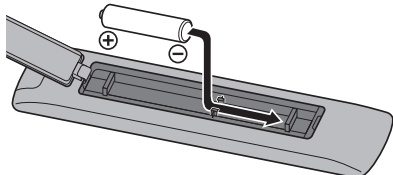
各部の名称と働き (続き)

電池を挿入する

- 1 鍵の頭のような薄くて強度がある物を差し込んで、電池挿入部のふたを開ける

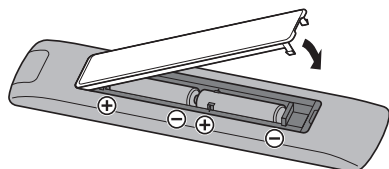


- 2 付属の単4形マンガン乾電池を挿入する



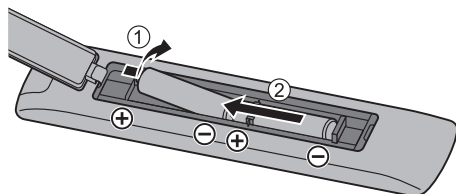
リモコンの溝に沿って⊖側から挿入してください。

- 3 電池挿入部のふたを閉める



■ 電池の取り出し方

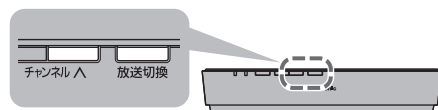
- ① 乾電池を⊖側のバネの方向に押し、
⊕側から一つ目の乾電池を取り出す。
- ② 溝に沿って、二つ目の乾電池を取り出す。



リモコンの再登録

登録(ペアリング)を再設定する

- 1 本体のチャンネルボタン (∧) と放送切換ボタンを5秒以上、長押しする



リモコン登録画面が表示されます。

- 2 リモコンの **決定** と **消音** を5秒以上、長押しする

リモコンのランプが点滅します。指を離して、登録(ペアリング)が完了するまでしばらくお待ちください。

■ はじめてリモコンを登録した場合

初回登録時、登録(ペアリング)完了後、「Googleの初回設定」「テレビの初回設定」と続きます。画面の指示に従って設定してください。

かんたん設定

お買い上げ後、はじめて本機の電源を入れると、「かんたん設定」画面が表示されます。

画面の指示に従って、リモコンの登録やGoogleの初回設定*、テレビの初回設定などを行ってください。

- テレビやアンテナは、「かんたん設定」を実施する前に、接続を済ませてください。

➡ P. 11～13

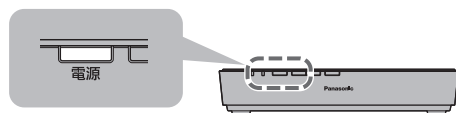
- テレビのリモコンで、本機をHDMI接続した入力に切り換えておいてください。

- それぞれの設定は、後から変更することができます。

※ テレビ放送の視聴は、Googleアカウントでログインを行わずに楽しむことができます。ログインしない場合は「スキップ」を選んで、画面の指示に従って操作してください。ログインするとアプリやゲームをダウンロードしたり、Googleのいろいろなサービスを利用することができます。

Googleのアカウントをお持ちでない場合は、Googleのホームページ、またはAndroid TVの設定メニューで登録してください。

ACアダプターを電源コンセントに差し込み、本体の電源ボタンで本機の電源を入れる



かんたん設定をやり直す

引っ越しなどテレビ放送の受信地区が変わったときや、受信状況が変わったときなどに必要な設定をやり直すことができます。

- 各設定内容は、メニュー画面から個別に変更することもできます。

- (1) **設定** を押す。
- (2) 「端末」の「デジタル放送」を選び、**決定** を押す。
- (3) 「かんたん設定」を選び、**決定** を押す。

画面の指示に従って操作してください。

■ お買い上げ時の状態からやり直す

- ① 先の細いもので、本体背面の初期化ボタンを電源ランプが赤色点滅になるまで、約5秒間押し続けます。➡ P. 14
- ② 「かんたん設定」画面が表示されたら、画面の指示に従って、操作する。

受信チャンネルを再設定する

テレビ放送をスキャンし直してチャンネル設定を変更したり、新しく開局した放送局を追加したり、チャンネルをお好みで設定し直すことができます。

- (1) **設定** を押す。
- (2) 「端末」の「デジタル放送」を選び、**決定** を押す。
- (3) 「受信設定」を選び、**決定** を押す。
- (4) 「チャンネルスキャン」を選び、**決定** を押す。
- (5) もう一度「チャンネルスキャン」を選び、**決定** を押す。

以降は、画面の説明を確認しながら設定してください。

設置設定 (続き)

受信レベルを確認する

個別のアンテナで受信しているとき、アンテナの向きを調整しながら、放送局ごとの受信レベル(受信する電波の質)を確認することができます。

● 受信レベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。また、受信レベルは、天候、季節、地域、チャンネル、アンテナシステムの条件などにより変動することがありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします。

● アンテナの向きの調整は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。

- (1) 設定する放送を選び、**設定**を押す。
- (2) 「端末」の「デジタル放送」を選び、**決定**を押す。
- (3) 「受信設定」を選び、**決定**を押す。
- (4) 「受信レベル」を選び、**決定**を押す。

■ 地上(地上デジタル放送)

アッテネータを設定したり、受信レベルが最大になるように調整します。

- ① 設定するチャンネルを選び、**決定**を押す。
- ② 「端末」の「受信設定」を選び、**決定**を押す。
- ③ 必要であれば「アッテネータ設定」を設定する。
放送の電波が強すぎて映像が不安定になるときは、「ON」に設定し、電波を弱めて安定させます。
- ④ 「受信レベル」を確認し、必要であればアンテナの向きを調整する。

■ 衛星(衛星デジタル放送)

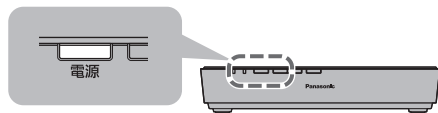
アンテナ電源の「オン」「オフ」を設定したり、受信レベルが最大になるように調整します。

- ① 「端末」の「受信設定」を選び、**決定**を押す。
- ② 「アンテナ電源(LNB電源)設定」を設定する。
個別の衛星アンテナで受信しているときなど、本機から衛星アンテナのコンバーターに電源を供給する必要があるときは、「ON」に設定します。
ブースターなどからコンバーターに電源を供給しているときは、「OFF」に設定します。
- ③ 「受信レベル」を確認し、必要であればアンテナの向きを調整する。

テレビを見る

電源を入れる

テレビ画面が表示されます。



または



お知らせ

- 視聴前にテレビのリモコンで、本機をHDMI接続した入力に切り換えておいてください。

テレビ放送を見る

1 放送の種類を選ぶ



2 チャンネルを選ぶ



3 音量を調整する



テレビ放送の機能を設定する

番組視聴中にテレビ放送に関わる機能を設定することができます。

1 を押す

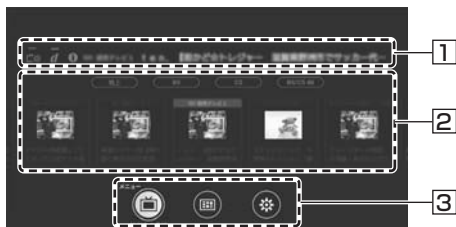
メニュー画面が表示されます。

2 で設定したい項目を選び、

 を押す

3 項目ごとに設定する

■ メニュー画面について




① 操作パネル

視聴中の番組を操作します。番組が対応している設定を変更できます。


: 視聴設定

視聴設定を変更します。

-  を押して切り換えることもできます。

字幕表示

字幕の表示言語を切り換えます。「表示しない」「言語1」「言語2」から選びます。

 を押して切り換えることもできます。

文字スーパー表示

文字スーパーの表示言語を切り換えます。「表示しない」「言語1」「言語2」から選びます。


マルチ音声

複数音声を切り換えます。



テレビを見る (続き)

音声多重

主音声、副音声を切り換えます。「主音声」「副音声」「主+副音声」から選びます。

を押して切り換えることもできます。

3桁番号入力

 または  で、3桁のチャンネル番号を入力して、チャンネルを切り換えます。

画面表示


番組情報の表示方法を切り換えます。「選局時のみ表示」「常に表示」から選びます。


データ放送操作パネル^{※1}

データ放送の操作画面を表示します。

※1 データ放送を表示中のみ有効です。

d : データ放送^{※2}

データ放送を表示します。を押して表示することもできます。

- テレビのメニュー画面表示中の場合のみ、を押して切り換えることもできます。

※2 データ放送で提供されている天気予報などの表示地域を変更する場合は、「受信設定」の「地域設定(データ放送向け)」でお住まいの地域を指定してください。 ➡ P. 22

i : 番組詳細

番組情報を表示します。

② チャンネルリスト

放送の種類とチャンネルを選びます。

③ メニュー

番組表や設定を呼び出します。



放送中の番組

放送中の番組を表示します。



番組表

番組表を表示します。 ➡ P. 21




設定

テレビの設定画面を表示します。
➡ P. 22

番組表を見る

8日分の番組表を画面で確認することができます。

番組表 を押す

(またはテレビのメニュー画面の )
番組表が表示されます。



1 放送局

放送局の名称を表示します。

2 現在の時刻を表す線

番組選択中に表示します。

3 選択中の番組

選択中の番組です。 を押すと、番組詳細を確認できます。

■ 番組情報が表示されないとき

番組表は1日に2回本機が待機状態のときに自動で更新します。

お買い上げ後はじめて使用するときや、長期間ACアダプターを外していたときは、番組情報が表示されない場合があります。番組を数分以上視聴することで、視聴しているチャンネルの番組情報を取得します。

番組表を操作する

番組表を表示中に、以下の操作ができます。

1 を押す

メニュー画面が表示されます。

2 で操作する項目を選び、

 を押す

■ 操作メニューについて




放送波切り換え

番組表に表示する放送波を切り換えます。



放送波切り換え


- ・  を押して切り換えることもできます。

日付選択

番組表の日付を変更します。



日付選択


- ・  を押して切り換えることもできます。

表示サイズ変更

番組表の表示サイズを変更します。




表示サイズ変更

- ・  を押して切り換えることもできます。

■ 番組表から放送中の番組を選んで見るには

①  を押す。

② 「操作メニュー」の  または  を押して、放送の種類を選ぶ。

③ 表示された番組表から見たい番組を選び、 を押す。

④ 内容を確認し、 を押す。

テレビの設定をする

メニュー画面で、チャンネルスキャンなど各種機能の設定を行います。

1 [メニュー] を押す

メニュー画面が表示されます。

2 [決定] で [設定] を選び、[決定] を押す

テレビの設定画面が表示されます。



それぞれの設定は、画面の指示に従って設定してください。

■ Android TVの設定から表示することもできます

テレビの設定画面をAndroid TVのホーム画面から表示することもできます。

表示中に [設定] を押して、「端末」の「デジタル放送」を選んでください。



■ 設定メニューについて

1 [受信設定]

チャンネルスキャン

チャンネルスキャン

チャンネルスキャンを行います。

チャンネルリスト編集

番組表に表示するチャンネルを選びます。

リモコン数字ボタン割当

リモコンの数字ボタンで選局するチャンネルを割り当てます。

受信レベル

受信感度を確認します。

アッテネータ設定*

電波の受信感度が高すぎるときに「ON」にします。

※地上デジタル放送のみ有効です。

アンテナ電源(LNB電源)設定

BSアンテナに電源供給するときに「ON」にします。

降雨対応放送切替

悪天候で受信レベルが低いときに、低画質の放送に切り換えます。

(放送局が降雨対応放送を配信しているときに設定を変更できます)

地域設定(データ放送向け)

データ放送で表示する地域情報を郵便番号で設定します。

② カスタム設定

利用制限設定

年齢制限を設定する暗証番号を登録／変更します。

暗証番号の変更

年齢制限を設定する暗証番号を変更します。

暗証番号のリセット

年齢制限を設定する暗証番号をリセットします。

視聴年齢制限

視聴できる年齢を制限します。

デジタル放送初期化

利用制限設定、地域設定、チャンネルリストを初期化します。(暗証番号を忘れたときや、本製品の廃棄や譲渡するとき個人情報削除します)

③ 情報

ACAS番号や本機のソフトウェア情報などを確認します。

ACAS番号

ACASチップのACAS番号などの情報を確認します。

お知らせ

放送局や本機からのお知らせや情報を見ることができます。(インターネットメールではありません)

確認したいメールを選び、**決定**を押すと放送メールの内容を表示します。

法的情報

本機のソフトウェアライセンス情報やサービスの利用規約・プライバシーポリシーの内容を表示します。

④ かんたん設定

初回設定をやり直します。引っ越しなどで受信地域が変わったときなどに行います。

⑤ 困ったときは

本機をご使用中に「よくある質問」の一覧です。

字幕を表示したい

チャンネルや時刻を常に表示したい

データ放送を表示したい

リモコンの数字ボタンに割り当てるチャンネルを変更したい

視聴年齢の制限をしたい

「故障かな!？」も併せて、ご確認ください。

➡ P. 31

ビエラリンク(HDMI)を使う




本機とHDMIケーブルを使って接続したビエラリンク(HDMI)対応の当社製テレビ(ビエラ)を自動的に連動させて、テレビ(ビエラ)のリモコン1つで簡単に操作して、放送を楽しむことができます。

- すべての操作ができるものではありません。
- 本機はビエラリンク(HDMI) Ver.5に対応しています。
- テレビ(ビエラ)が対応しているビエラリンクのバージョンによって、一部、機能が制限されることがあります。対応しているビエラリンクのバージョンについては接続するテレビ(ビエラ)の取扱説明書をご確認ください。
- ビエラリンク(HDMI)は、HDMI CEC (Consumer Electronics Control) と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、当社独自機能を追加したものです。よって、他社製HDMI CEC対応機器との動作保証はしていません。
- ビエラリンクは、他社製HDMI CEC対応機器でも一部機能が動作することがあります。
- ビエラリンクに対応した他社製品については、その製品の取扱説明書をご確認ください。
- 接続方法については、「接続」をご覧ください。
➡ P. 11～13

電源オン／オフ連動を設定する

テレビ(ビエラ)の電源を「入／切」にしたとき、本機の電源も「入／切」にします。

- テレビ(ビエラ)のリモコンでテレビ側のメニューを設定してください。
- 操作方法について詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

- 1  を押す
- 2 「機器設定」を選び、 を押す
- 3 「ビエラリンク(HDMI)設定」を選び、 を押す
- 4 「ビエラリンク」を「オン」に設定する
- 5 「ケーブルテレビの電源オン連動」と「電源オフ連動」を「オン」に設定する

テレビ(ビエラ)のリモコンで 本機を操作する

- 操作方法について詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

1 を押す

2 「機器を操作する」で「ケーブルテレビ」を選び、を押す

3 テレビのリモコンで本機を操作する

- 本機とテレビの電源が「入」の状態、テレビ側の入力切替の設定が本機のと看に、テレビのリモコンで本機を操作することができま
- 本機を操作するときは、テレビのリモコンをテレビに向けてください。

■ ビエラリンクでできること

- テレビの機種によっては、ボタンの配置と使用できるボタンが異なる場合があります。詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

データ

: データ放送を表示する

青

赤

緑


黄

: データ放送を操作する



: 画面上で選ぶ／決定する




: 番組表を見る







: 設定画面を表示する

戻る



: データ放送の操作や番組表の操作などで、1つ前の画面に戻る

  : 放送を切り換える

BSを受信時に再度  を押すと、BS/CS 4Kに切り換わります

: チャンネルを直接選ぶ



: チャンネルを順送りで選ぶ

音声切替



: 視聴中に2か国語などに切り換える


字幕



: 字幕の「オン」「オフ」を切り換える

ビエラリンク



: ビエラリンク時に押し、「ケーブルテレビ」を選ぶと本機の入力に切り換わります

Android TVを使う

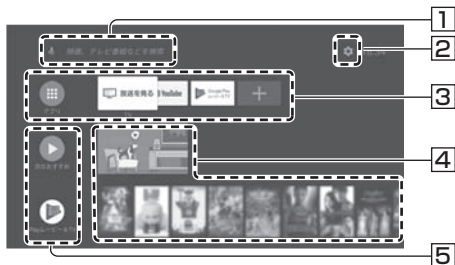
Android TVは、Googleが提供しているテレビ向けのプラットフォームのことです。動画、ゲーム、ショッピングなどのさまざまなコンテンツやアプリがテレビの大画面で楽しめます。ホーム画面の表示は、お好みに合わせて変更することができます。

- Android TVをご利用になるには、ブロードバンド環境に対応したネットワークへの接続と設定が必要です。ネットワーク接続とネットワーク設定ができていないことを確認してください。➡ P. 13、P. 27
- 利用できるアプリやサービス内容、画面は予告なく変更する場合があります。
- アプリは提供事業者の都合により、予告なく変更・停止・終了する場合があります。

ホーム画面を表示する


を押す

Android TVのホーム画面が表示されます。




① 検索

音声検索と文字検索の2種類で検索できます。


- 音声検索は、を押して、音声マイクに向かって話す。
- 文字検索は、画面キーボードを使って入力する。➡ P. 29

② 設定

Android TVの設定画面を表示します。

を押しても表示できます。


③ アプリ・お気に入りのアプリ

インストールしたアプリを一覧で表示します。またホーム画面には「お気に入り」登録したアプリアイコンを表示します。画面右の  を押してからアプリを選んでください。

④ チャンネル





視聴履歴などからお好みのコンテンツを表示したり、インストールしたアプリが保有するおすすめコンテンツを表示します。テレビ番組やVODなどの動画を選ぶと視聴を開始します。

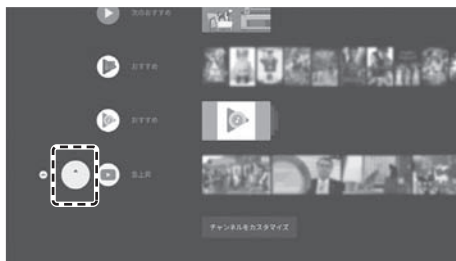
⑤ チャンネルアイコン

表示しているチャンネルのアプリアイコンです。を押すと、アプリを起動します。

■ チャンネルの順番を入れ替える

ホーム画面に表示されたチャンネルを並び替えることができます。

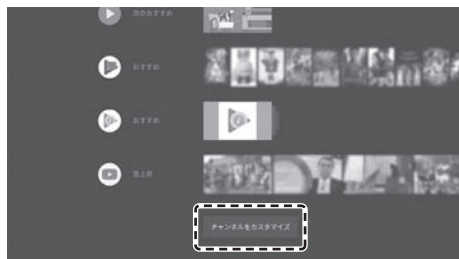
- ① 並び替えたいチャンネルアイコンを  で選ぶ。
- ②  を押す。
 が表示されます。
- ③  で任意の場所へ移動する。





■ チャンネルをカスタマイズする

ホーム画面に表示されたチャンネルを追加または削除することができます。

- ① ホーム画面の一番下にある「チャンネルをカスタマイズ」を  で選ぶ。



- ② 追加または削除したいチャンネルを  で選び、**決定** を押す。

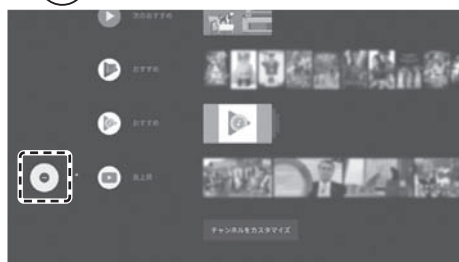
- ③ 複数のチャンネルがある場合は、くり返し選んだ後、 を押す。

- ホーム画面でチャンネルアイコンを削除することもできます。削除したいチャンネルを

 で選び、 を二回押す。

 が表示されます。

決定 を押すと削除されます。



Android TVの機能を設定する

設定 を押す

(またはホーム画面右上の )

Android TVの設定画面が表示されます。

それぞれの設定は、画面の指示に従って設定してください。

■ Android TV設定メニューについて

端末

デジタル放送

テレビ放送を設定します。 ➡ P. 22

ネットワーク

ネットワークの接続設定、確認をします。

Google Cast

Google Cast機能についての情報を表示します。

サウンド

音の詳細を設定します。

アプリ

アプリ関係を設定します。

スクリーンセーバー

スクリーンセーバーを設定します。

映像出力

チューナーから出力される映像信号を設定します。

ストレージとリセット

データ保存の詳細や初期化を設定します。

端末情報

チューナーについての情報表示を設定します。

Android TVを使う (続き)

設定

日付と時刻

現在時刻や時計表示を設定します。

言語

メニュー言語を設定します。

キーボード

画面に表示されるソフトウェアキーボードを設定します。

ホーム画面

ホーム画面の詳細を設定します。

検索

検索に関する詳細を設定します。

Google

アカウントや検索に関する詳細を設定します。

音声

音声認識機能を設定します。

ユーザー補助

ご使用時の補助機能や機器をより簡単に操作していただくためのサポートサービスを設定します。

リモートとアクセサリ

リモコンを登録

リモコンを登録します。
リモコン登録後、電池残量も確認することができます。

アクセサリを追加

Bluetooth®機器を登録します。

アクセサリ情報

登録したアクセサリ情報を表示します。

ユーザー設定

位置情報

テレビの使用地域を設定します。

セキュリティと制限

アプリダウンロードの制限を設定します。

使用状況と診断

Android TVの機能向上を目的とした診断データや使用状況データの送信を設定します。

アカウント

アカウントを追加

Googleアカウントを追加し、アプリによっては切り換えて使用することができます。

■ お好みのアプリを探す

ストア内を音声検索できます。

①  を押す。

リモコンのランプが点灯することを確認してください。


② 音声マイクに向かって話す。

検索候補が表示されますので、アプリを選んで、「インストール」を選ぶ。

・ インストールされたアプリは、ホーム画面で確認することができます。

■ アプリの順番を入れ替える

ホーム画面のアプリを移動することができます。

① 移動させたいアプリを選び、 を長押しする。

サブメニューが表示されます。

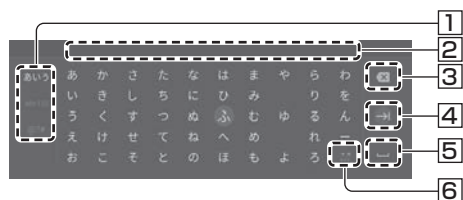
② 「移動」を選び、 で任意の場所へ移動する。

文字入力について

設定項目によっては、適切な文字や数字などを入力する必要があります。

画面キーボードを使う

画面上に表示されたキーボードで文字や項目を選び、入力します。



1 文字の種類

入力する文字の種類を選びます。

あいう： ひらがなを入力します。

abc123： 英数字を入力します。

@?#： 記号を入力します。

2 変換候補エリア

入力された文字の「かな／カナ／漢字／絵文字」表記などの変換候補が表示されます。

3 削除キー

入力された文字を削除します。押すたびに一文字ずつ削除されます。

4 決定キー

入力された文字を確認したり、検索します。

5 空白キー

空白(スペース)を空けます。

6 濁点キー

濁点(・)や半濁点(゜)を入力します。

英字入力の場合は、「大文字と小文字」表記に切り換えられます。

数字入力の場合は、「全角と半角」表記に切り換えられます。

● キーボードを消すときは、を押します。

● 画面キーボードのレイアウトは予告なく変更する場合があります。

例)「映画」と入力するとき

- (1) で文字を選び、 を押して「えいが」と入力する。
- (2) で、変換候補エリアにカーソルを移動する。
- (3) で「映画」を選び、 を押す。
- (4) を押して確定する。
 - キーボードの表示が消えます。

文字を追加するとき

- カーソル位置に文字が入力されます。追加する位置を選ぶことはできません。

文字を削除するとき

- を押して削除できます。カーソル位置の左側の文字が削除されます。削除する位置を選ぶことはできません。

■ 言語を切り換える

- ① を押す。
- ② を押す。
- ③ 「設定」の「言語」を選び、 を押す。
- ④ で言語を選び、 を押す。

商標などについて

- HDAVI Control™は、商標です。
- HDMI, High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby, ドルビー、Dolby Audio, ドルビーオーディオ及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。
 - AVC規格に準拠する動画(以下、AVCビデオ)を記録する場合
 - 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
 - ライセンスをうけた提供者から入手されたAVCビデオを再生する場合
 - 詳細については米国法人MPEG LA, LLC (<http://www.mpegla.com>)を参照ください。
- Android, Android TV, YouTubeおよびPlay ストア, Google Play, Googleアシスタントは Google LLC の商標または登録商標です。
- Bluetooth®とそのロゴマークはBluetooth SIG, Inc.の商標で、パナソニックはライセンスに基づき使用しています。
- QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他、記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標もしくは登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

本製品は、以下の種類のソフトウェアから構成されています。

- (1) パナソニック株式会社 (パナソニック) が独自に開発したソフトウェア
- (2) 第三者が保有しており、パナソニックにライセンスされたソフトウェア
- (3) GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.0 (GPL V2.0) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (4) GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version2.1 (LGPL V2.1) に基づきライセンスされたソフトウェア
- (5) GPL V2.0, LGPL V2.1以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェア

上記(3)～(5)に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。詳細は、本製品のホーム画面から [放送を見る] - [メニュー] - [設定] - [情報] - [法的情報] により表示されるライセンス条件をご参照ください。

パナソニックは、本製品の発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた方に対し、実費にて、GPL V2.0、LGPL V2.1、またはソースコードの開示義務を課すその他の条件に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読取り可能なソースコードを、それぞれの著作権者の情報と併せて提供します。

問い合わせ窓口：

oss-cd-request@gg.jp.panasonic.com

また、これらソースコードおよび著作権者の情報は、以下のウェブサイトからも自由に無料で入手することができます。

<https://panasonic.net/cns/oss/stb/index.html>

故障かな!?

本機をご使用中にトラブルが発生した場合、お問い合わせの前に以下の手順に従ってご確認ください。

1 本機をリセットする。

ACアダプターをコンセントから抜き、約5秒以上後に再度ACアダプターを差し込み、電源を入れてください。

解決しないとき

2 マニュアルを確認する。

(本書)

解決しないとき

3 当社ホームページを確認する。

<http://panasonic.jp/support/tv/>
お客様サポートサイトでは、以下の情報などを掲載しています。

- よくあるご質問
- 動作確認情報／アプリ情報／機能情報
- ダウンロード(バージョンアップ情報)

本機のソフトウェアが最新でない場合は、サポートサイトに記載されている手順に従って、ソフトウェアを更新してください。

※本機をインターネットに接続しているときは、本機のメニュー画面からソフトウェアを更新することもできます。

解決しないとき

4 本機を出荷設定する。

先の細いもので、本体背面の初期化ボタンを電源ランプが赤色点滅になるまで、約5秒間押し続けます。▶ P. 14
「かんたん設定」画面が表示されたら、画面の指示に従って、操作してください。

※実行することで、お買い上げ時の状態に戻ります。ご注意ください。

解決しないとき

5 問い合わせる。

お買い上げの販売店または、裏表紙に記載のご相談内容に応じた窓口へご連絡ください。

よくあるお問い合わせ

● B-CASカードが同梱されていない

- B-CASカードは、同梱しておりません。
▶ P. 10

● 有料放送が視聴できなくなった

- ACAS番号をご確認の上、受信契約先へお問い合わせください。▶ P. 10

● 4K放送のチャンネルをもっと見られるようにしたい

- 「SHマーク」が表示された機器など4K放送に対応した機器を設置すると、視聴できます。詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください。機器の交換が必要な場合があります。
(右旋・左旋円偏波対応のアンテナ・壁面端子・ブースター・分配器・分波器など)
- 有料チャンネルの視聴には契約が必要です。
- 本機では8K放送は受信できません。

商標などについて／故障かな!?

必要なとき

故障かな!?(続き)

かんたんな故障診断方法

●電源が入らない

- 本体前面の電源ボタンを押して、電源改善状況をご確認ください
(不具合のおそれがある箇所)
 - 電源が入り、映像が出画…リモコンを確認。 ➡ P. 16
 - 電源が入らない(電源ランプ不点灯など、映像が出画されない)…本機またはACアダプターを確認。

●すべて(もしくは特定)のチャンネルが映らない

- 本機に接続しているアンテナ線をテレビに接続し、受信改善状況をご確認ください。
(不具合のおそれがある箇所)
 - テレビで正しく表示…本機を確認。
 - テレビでも表示されない…アンテナやブースターなどを確認。

本機の修理もしくは接続機器の見直しについては、お買い上げの販売店にご相談ください。

電源について

●電源ランプが消灯・赤色のままで電源が入らない

- ACアダプターが、しっかり接続されているか確認してください。
- リモコンで電源が入らない場合は、本体前面の電源ボタンを押してください。電源が入る場合はリモコンの問題が考えられます。

リモコン／付属品について

●リモコンで操作できない

- リモコンの登録(ペアリング)が解除されている可能性があります。登録(ペアリング)設定を行ってください。 ➡ P. 16

- リモコンの電池が消耗すると反応しない場合があります。電池を交換してみてください。 ➡ P. 16
- リモコンの電池が正しく挿入されているか確認してください。 ➡ P. 16

受信について

●電源ランプが点灯しているのに画面が真っ暗

- HDMIケーブルが、しっかり接続されているか確認してください。
- テレビ側の[入力切換]を押して、本機を接続したHDMI入力に切り換えてください。
- チャンネルスキャンが正常に行われていない可能性があります。もう一度、チャンネルスキャンを行ってください。 ➡ P. 22

●チャンネルスキャンがいつも失敗する

- お住まいのアンテナやアンテナケーブルの接続を確認してください。アンテナケーブルを分波／分配している場合は正しく行われているか確認してください。
- 対応のUHFアンテナが設置されていない場合や、ご使用の地域の電波状況が悪い場合はチャンネルスキャンに失敗します。

●すべてのチャンネルが映らない

- お使いになる地域が地上デジタル放送の受信エリアであるか確認してください。
- 本体にアンテナケーブルが正しく接続されているか確認してください。
- お住まいのアンテナを確認してください。地上デジタル放送の受信にはUHFアンテナの設置が必要です。
- アンテナの向きによっては受信しにくい場合があります。アンテナを調整する場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。共同アンテナをお使いの場合や、マンションにお住まいの場合は、管理者または管理会社にお問い合わせください。

- ・チャンネルスキャンが正常に行われていないか、失敗している可能性があります。もう一度、チャンネルスキャンを行ってください。
➡ P. 22

●特定のチャンネルが映らない

- ・映らないチャンネルの受信レベルを確認してください。 ➡ P. 22
59以下のときは、正常に受信できない場合があります。
- ・悪天候などの影響で一時的に受信できなくなる場合があります。
- ・常に受信状態が悪かったり、アンテナケーブルを分配している場合は、ブースター(増幅器)を設置することで正常に受信できる場合があります。

●4K放送が映らない

- ・2018年12月の放送開始までは視聴できません。
- ・「SHマーク」が表示された機器など、4K放送に対応した機器が必要です。 ➡ P. 11

●4Kのきれいな映像が映らない

- ・4K対応テレビに接続し、視聴してください。
- ・視聴している番組が4Kであることを確認してください。

●映像が乱れる・止まる

- ・アンテナの向きが風や振動により変わっていたり、アンテナの故障が考えられます。アンテナを確認してください。
- ・アンテナケーブルの接続がゆるい場合や、アンテナケーブルのプラグの中にある芯線が折れていたりすると映像が乱れます。アンテナケーブルの接続を確認してください。

●ケーブルテレビに加入している場合の接続方法は？

- ・ご加入のケーブルテレビ会社の配信方式がパススルー方式の場合のみ使用できます。壁面のケーブルテレビのアンテナ端子から本体のアンテナ入力端子につないでください。

チャンネルについて

●チャンネルの切り換えに時間がかかる

- ・受信した信号を画面上に表示するための処理が必要なため、チャンネルや入力の手切り換えに時間がかかる場合があります。

●データ放送が表示されない

- ・データ放送に対応していない番組では表示されません。
- ・チャンネルを切り換えた直後などは、データの読み込みに時間がかかる場合があります。

番組表について

●番組表に何も表示されない または、番組情報が表示されない放送局がある

- ・番組表は1日に2回、本機が待機状態のときに自動で更新します。
お買い上げ後はじめて使用するときや、長期間ACアダプターを外していたときは、番組情報が表示されない場合があります。番組を数分以上視聴することで、視聴しているチャンネルの番組情報を取得します。

●同じ放送局でチャンネルが複数ある

- ・デジタル放送では、1つの放送局に複数のチャンネルを割り当てられているため、放送局が同じでも同一時間帯に異なる番組が放送される場合があります。

以下の場合には故障ではありません

■本体の温度が高くなる部分があります

本体の温度が高くなる場合がありますが、製品・品質には問題ありません。
(本体の通風孔はふさがないように、ご使用ください。)

故障
かな
!?

必要
な
と
き

取り扱いについて

- 本製品は、社団法人電波産業会 (ARIB) が定める規格に準拠した仕様になっています。将来、規格の変更があった場合は、予告なしに仕様を変更する場合があります。
- この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。(VCCI-B)
- インターネットにかかるプロバイダ料金や通信費は本製品に含まれておりません。お客様の負担になります。
- 受信したコンテンツに対して制作者の著作権を侵害するような行為を行うと、著作権法に基づき罰せられることがあります。

お手入れについて

■ 本体やリモコンなど

お手入れをするときは、電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

- 化学薬品が使われていない、乾いた柔らかい布（綿・ネル地・クリーニングクロスなど）でふいてください。かたい布でふいたり、強くこすったりすると表面に傷がつく原因になります。
- 汚れがひどいときは、ほこりをはらったあと、水で100倍程度に薄めた中性洗剤にひたした布を、かたく絞って軽くふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- 市販のクリーニングクロスをご使用の際、以下の成分などが記載されているものは使用しないでください。ひび割れなどの原因になることがあります。
※ 成分表示に流動パラフィンや界面活性剤と記載のあるもの、ウェットタイプ、クリーニング液を使うもの
- 殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のもものは、変質や塗装がはがれる原因になりますので、使用しないでください。

- ゴムやビニール製品などは、変質や塗装がはがれる原因になりますので、長時間接触させないでください。
- スプレー洗剤などは、液体が内部に入ると故障の原因になりますので、直接かけないでください。

ご使用になるとき

■ 本機を寒い場所から暖かい場所へ移動させたときや、暖房を入れて急に部屋の温度が上がったりした場合、温度差により本機の表面や内部に結露が起こることがあります。そのままご使用になると故障の原因になります

- 部屋の温度になじむまで本体の電源を「切」にしておいてください。(約2～3時間)
- 温度変化が起こりやすい場所や湿度が高い場所（湯気が立ち込めている場所など）には設置しないでください。

■ 虫の入りやすい場所で使用しない

- 内部にクモやアリなどが侵入すると、故障の原因になります。

■ 硫黄や塩害の発生しやすい場所で使用しない

- 内部が腐食し、故障の原因になります。

■ 本機上で提供されるアプリについて

- アプリは提供事業者の都合により、予告なく変更・停止・終了する場合があります。
- アプリの変更や終了に関わるいかなる損害、損失に対しても当社は責任を負いません。

■ ミラーリング対応端末について

お手持ちの端末のミラーリング機能については、端末の取扱説明書をご覧ください。ただし、ミラーリング機能対応端末との動作保証をするものではありませんので、あらかじめご了承ください。なお、iOSを採用した端末には対応しておりません。(2018年8月1日時点)

設置するとき

■ 直射日光を避け、熱器具から離す

- キャビネットの変形や故障の原因になります。

■ 機器相互の干渉に注意する

- 電磁波妨害による映像の乱れ、雑音などをさけます。

■ 接続は電源を「切」にしてから行う

- 各機器の説明書に従って、接続してください。

■ アンテナは定期的に点検を行う

- 風雨にさらされたり、ばい煙の多い所、潮風にさらされる所は早く傷みます。映りが悪くなったら、お買い上げの販売店にご相談ください。

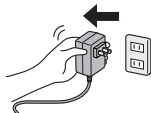
■ 良好な画面で見るために

- アンテナケーブルは、同軸ケーブルをご使用ください。

長期間使用しないときは

■ ACアダプターをコンセントから抜く

- リモコンや本体の電源ボタンで電源を切った場合は約18 Wの電力を消費します。



お客様の情報の取り扱いについて

- 本機のインターネット接続機能をご利用いただく場合、当社は、当社のサービス利用規約・プライバシーポリシー（以下規約等といいます）に同意をいただいたうえで、当該規約等に従い、お客様による本機の利用に関する情報を収集し、利用させていただく場合があります。サービスの利用規約・プライバシーポリシーの内容については ➡ P. 23
- 放送事業者やアプリ提供事業者により、本機にお客様の個人情報が記録される場合があります。本機を修理・譲渡または廃棄される場合には、本機に記録されている情報をすべて消去してください。 ➡ P. 14

- 製品を廃棄する際は、各自治体の指示に従ってください。

- 本機上で第三者が提供するアプリやウェブサイトを通じて、提供事業者がお客様の情報を収集する場合があります。提供事業者の規約等を事前にご確認ください。
- 第三者が提供するアプリやウェブサイトを通じたお客様情報の収集・利用について、当社は責任を負いません。
- クレジットカードの番号や氏名などのお客様の情報を入力するときは、提供事業者が信用できるか十分注意してください。
- 登録した情報は、提供事業者のサーバ等に登録される場合があります。本機を修理・譲渡または廃棄される場合は、提供事業者の規約等に従って消去してください。

ソフトウェアの更新機能

本機は、本機に含まれるソフトウェアにより制御され、動作します。

本機をご購入後、不良・不具合の修正・予防、機能の追加・変更、快適なご利用環境の提供等のため、当社の判断で、本機に含まれるソフトウェアを更新することがあります。

本機は、放送電波により送られてくる更新用のソフトウェアを自動でダウンロードし、本機に含まれるソフトウェアを手動で更新する機能を有しています。

更新用のソフトウェアがある場合、ACアダプターを電源コンセントから抜かず差したままの状態にしておくと、本体の電源が「切」の間、放送電波経由で、更新用のソフトウェアが自動でダウンロードされます。

画面の指示に従って更新してください。

ソフトウェアの更新により、本機の機能が変更・削除等される可能性があります。

取り扱いについて (続き)

Bluetooth®使用上のお願い

■ 使用周波数帯

Bluetooth®は2.4 GHz帯の周波数帯を使用します。

他の無線機器も同じ周波数帯を使用している可能性があります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

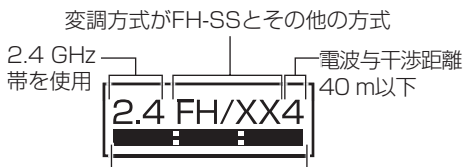
■ 使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていない事を確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、パナソニック VIERA(ビエラ)ご相談窓口(裏表紙に記載)にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談してください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、裏表紙のパナソニックVIERAご相談窓口へお問い合わせください。

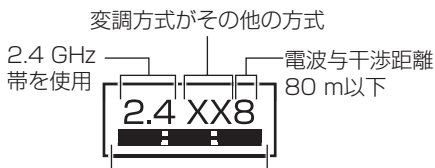
■ Bluetooth®の周波数表示の見かた

(本体底面に記載)



2.4 GHzの帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味する

(リモコンの電池挿入部のふたに記載)



2.4 GHzの帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味する

■ 無線認証ID表示について

Bluetooth®装置の認証IDは、本体底面とリモコンの電池挿入部のふたに記載しています。

■ 機器認定

本機は、電波法に基づく工事設計認証を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。

- ・ 分解／改造する
- ・ 本機に貼ってある証明ラベルをはがす

■ 使用制限

- ・ 日本国内でのみ使用できます。
- ・ すべてのBluetooth®機能対応機器とのBluetooth®無線通信を保証するものではありません。
- ・ 無線通信時に発生したデータおよび情報の漏えいについて、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

仕様

■ 本体

品番

TU-BUHD100

受信可能放送

地上デジタル放送(ISDB-T)

- ・ 周波数変換パススルー方式対応

BS/110度CSデジタル放送(ISDB-S)

BS4K・110度CS4K放送(ISDB-S3)

- ・ 8K放送は受信できません

外形寸法(幅×高さ×奥行き)

230 mm×44 mm×137 mm

(突起部含まず)

質量

約 450 g(本体のみ)

消費電力

(付属の専用ACアダプター使用時)

動作時(電源ランプが青色点灯):

約 19 W^{*1}^{*2}

待機時(電源ランプが赤色点灯):

約 18 W^{*1}

※1 BS・110度CSデジタルアンテナ電源:
「入」

※2 HDMI出力解像度:4K

動作使用条件

周囲温度:0℃～40℃

相対湿度:5%～90%RH(結露なきこと)

接続端子

HDMI出力

1系統

本機はピエラリンク(HDMI)Ver.5に対応しています。

LAN端子

10BASE-T/100BASE-TX/

1000BASE-T

USB端子

1系統

DC 5 V MAX 500 mA

ハイスピードUSB(USB2.0)に対応しています。

衛星関連

BS・110度CS-IF入力(75 Ω)兼衛星アンテナ用電源(DC 15 V)出力

HDMI対応解像度

3840×2160p、1920×1080p、

1920×1080i、1280×720p、

720x480p、720×480i

Bluetooth®

準拠規格

Bluetooth 4.2

使用周波数範囲

2.402 GHz～2.480 GHz

対応プロファイル*

HID、HOGP、GAP、GATT、AVRCP、
GAVDP、AVDTP、A2DP

※ Bluetooth®通信の接続手順を製品の
特性ごとに標準化したものです。

OS

Android 8.0

取り扱いについて
仕様

必要なとき

仕様 (続き)

■ ACアダプター

電源: DC 12 V

入力: AC 100 V、50/60 Hz

消費電力: 85 VA

出力: DC 12 V、3 A

■ リモコン

使用電源

DC 3 V (単4形乾電池2個)

質量

約 110 g (乾電池含む)

操作距離

約 7 m以内

操作範囲

角度に関係なく操作可能

- 操作距離や操作範囲は、ご利用の環境によっては異なる場合があります。

ホームページのご案内

本機を使用していただくためのサポート情報を掲載しています。

(<http://panasonic.jp/viera/>)

* ブラウザのアドレスバーに

「viera.jp」 と入力してください。

お客様サポートサイトでは以下の情報を掲載しています。

- 接続機器に合わせた「接続方法」がわかる「つなぎ方ナビゲーション」
- 困ったときの情報がわかる「よくあるご質問」
- 動作確認情報などが確認できる「動作確認情報一覧」
- ソフトウェアのバージョンアップ情報やアプリ情報、機能情報など
- 本機の取扱説明書(pdf形式)*
 - ※ お手持ちのパソコンからご覧ください。(本機からご覧になることはできません。)

お客様サポートサイトは以下のアドレスからでも確認いただけます。

<http://panasonic.jp/support/tv/>

ホームページの内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

- 本機に表示の記号は以下を示しています。

- | | |
|---|-------------------|
| ～ | AC(交流) |
| ≡ | DC(直流) |
| 回 | クラス II 機器(二重絶縁構造) |

お知らせ

- 本製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式および電源電圧が異なりますので使用できません。
(This product set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)
- 仕様および外観は、性能向上やその他の理由で予告なく変更される場合があります。

修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください

▼ お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	お買い上げ日	年	月	日
電話 () -	ACAS番号			

※ ACAS番号をご確認のうえ、記入してください。 ➡ P. 23

お問い合わせのときに必要な場合があります。

※ ACASチップが故障した場合には、部品交換修理になり、ACAS番号が変わります。

その際には、ご契約先のNHKや有料放送に変更連絡してください。

修理を依頼されるときは

P. 31～33「故障かな!？」に従ってご確認
いただいても直らない場合は、まずACアダ
プターを抜いて、お買い上げ日と右の内容を
ご連絡ください。

● 製品名	4K チューナー
● 品番	TU-BUHD100
● 故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

※ 修理料金は次の内容で構成されています。

※ 補修用性能部品の保有期間 **8年**

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

当社は、この4K チューナーの補修用性能部
品(製品の機能を維持するための部品)を、製
造打ち切り後8年保有しています。

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、裏表紙に記載の、ご相談内容に応じた窓口へご連絡ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

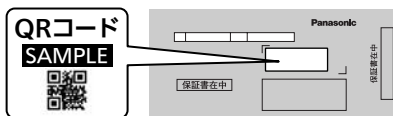
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、抽選で商品券などが当たる
詳しくはこちら <http://club.panasonic.jp/aiyo/>



- 保証書のQRコードから登録していただくと、品番登録と製造番号を入力する必要がなく、簡単に登録いただけます。



お問い合わせについて

まずは、本書のP. 31～33「故障かな!？」をご確認ください。

解決しない場合は、下記のご相談内容に応じた窓口へご連絡ください。

パナソニック 総合お客様サポートサイト <http://www.panasonic.com/jp/support/>

VIERA (ビエラ) 使い方・お手入れなどのご相談窓口	修理に関するご相談窓口
<p>フリーダイヤル 0120-878-981 <small>受付時間 9:00～18:00 (年中無休)</small></p> <p>■上記電話番号がご利用 いただけない場合 06-6907-1187</p> <p>■FAX フリーダイヤル 0120-878-236</p> <p>Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787 <small>Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)</small></p>	<p>フリーダイヤル 0120-878-554 <small>パナは イイヨ</small></p> <p>■上記電話番号がご利用 いただけない場合 03-6633-6700</p> <p>■FAX フリーダイヤル 0120-878-225</p> <p>便利な修理サービスサイト http://club.panasonic.jp/repair/</p>

- 掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。
(パケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります)
- ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- 上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。

愛情点検

長年ご使用の4K チューナーの点検を!

長期ご使用になりますと、内部の油煙、スス、ホコリ等の堆積によって故障する場合があります。



こんな症状は
ありませんか

- 電源を入れても映像や音が出ない。
- 映像が連続してチラついたりユレたりする。
- ジージー・パチパチと異常な音がする。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源を切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

ご使用
中止

故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントからACアダプターを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック株式会社 テレビ事業部

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© Panasonic Corporation 2018

